

11月1日 日本電子材料株式会社 子どもの教育のために役立てて

日本電子材料株式会社(兵庫県)の大久保和正代表取締役会長が、昨年に引き続き市へ寄付金を贈呈。同社は1985年、旧七城町に熊本事業所を設立。大久保さんは「地域への感謝を寄付という形で貢献したい」と話しました。



寄付金は子どもたちの読書活動推進のため、書籍の購入に活用する予定です

11月2日 泗水東小学校 ワンダーぶんこ25周年記念感謝祭

「ワンダーぶんこ」(内野さと恵代表)が活動25年を迎え、泗水東小学校で感謝祭を開催。ワンダーぶんこは子どもたちが本に親しんでもらうことを目的に地元の有志で結成し、毎週火曜日に学校で本の読み聞かせを行っています。



感謝祭には約200人の児童と保護者が集まり、読み聞かせを2作品、歌を1作品披露。子どもたちは楽しそうに聞いていました

11月10日 旭志中学校 ふるさとの魅力を再発見

旭志中学校の3年生が地域住民から「円通寺太鼓」「湯舟神楽」など、3カ月にわたって伝統芸能の手ほどきを受け、学習発表会で披露。「ふるさと再発見」をテーマに保護者、地域住民の前で練習の成果を発表しました。



発表会の後半には、生徒有志によるバンド演奏も披露。生徒、保護者、地域住民と一緒に盛り上がりました

10月31日 少年サッカー国際大会 少年サッカー発展のために

NPO法人ユアアクションクマモトが主催する少年サッカー国際大会の開催が、来年4月に大津町と本市で予定されています。報告のため、元サッカー日本代表で同法人理事長の巻誠一郎さんが市役所を訪問し、意気込みを語りました。



巻誠一郎さん(左)。九州・熊本の少年サッカーの発展とレベル向上や海外・県外チームとの交流を目的に、12歳以下を対象に開催されます

11月1日 食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰 食品衛生に改善・向上に尽力

原口製菓(株)とついでんスターの芳賀祐司代表取締役が「令和5年度食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞。報告のため市役所を訪れました。これは食品衛生について顕著な功績があった人や優良施設などを表彰しているものです。



食品衛生優良施設に選ばれた原口製菓(株)の小出真紀さん(左)と、食品衛生功労者に選ばれた芳賀祐司さん(右)

11月4日 豊潤橋放水見学会 緑の中での放水と虹に感動

重味地区の菊池川に架かる豊潤橋で年に1度の放水があり、落差38メートルの壮大な水のアーチが市内外から訪れた約100人を楽しませました。見学者は「想像以上に迫力があって驚いた」と話していました。



豊潤橋は車両交通を支えるだけでなく、橋の下にはパイプラインが設けられ、農業用水を供給する役割も担っています。放水は菊池台地用水土地改良区が毎年、稲刈りを終えた時期に実施しています

10月26日 理科好きっ子、たくさん育てて! 科学関連の図書703冊を寄贈

東京応化科学技術振興財団が市内の小中学校や図書館、放課後児童育成クラブに図書を寄贈。菊池南中と菊池北中校区の小学5・6年生を対象に、同財団の理事長で東京理科大学名誉教授の藤嶋昭さんによる講演も行われました。



同財団は東京応化工業株式会社の創始者が設立。現在、東京応化工業株式会社は市内に新工場を建設しています

10月28日 西部電気工業株式会社 西部の森きくちで下刈り作業を実施

四季の里旭志周辺の市有林「西部の森きくち」で西部電気工業(株)(坂口隆富美代表取締役社長)のグループ関係者らが第14回の下刈り作業を実施。同社と本市は、協働の森づくり協定を締結し、年2回活動が行われています。



九州管内のグループ社員約200人が参加。本活動も14年目を迎え、今年の4月に植樹を行った箇所の下刈り作業を行いました

10月29日 収穫感謝祭「第10回加恵の米食味会」 おいしいよ! 恵を加える「加恵の米」

リングで優しい米作りを行っている加恵農農改善組合が加恵区公民館で「第10回加恵の米食味会」を開催。食味審査の後にはビンゴ大会が行われ、昼食では新米のおにぎりや手作りののっぺ汁が多くの人々に振る舞われました。



菊永光作組合長は「食味会を通して生産者全体のレベルが上がっている。今後もこの取り組みを続けていきたい」と話しました

9月22日 第7回くまもと障がい者ペタンク大会 秋空の下、心地よい汗を流す

県民総合運動公園スポーツ広場で「第7回くまもと障がい者ペタンク大会」が開催され、市からは3チーム・9人が参加しました。大会では巧みなコントロールで得点を獲得。惜しくも入賞は逃しましたが、白熱した試合となりました。



フランス発祥のペタンクは、木製のピュット(目標球)に金属製のボール(ポール)を投げ合って、得点を競うスポーツです

10月27日～ 令和5年度菊池市文化祭 市民が日頃の成果を発表

10月27日に泗水ホールで4支部合同開会式・前夜祭が行われた後、10月27日～29日に泗水支部、11月2日・3日に旭志支部、4日・5日に七城支部と菊池支部が、各会場で大勢の観客が見守る中、日頃の研さんの成果を披露しました。



各会場では、作品展示や茶道の御手前、子ども生け花体験などの他、舞台上では吹奏楽やコーラスなどが披露されました

10月29日 くまもと・みんなの川と海づくりリーダー きれいな川や海を次世代へ

私たち一人一人が県の宝である水資源を守り抜くという意識を高めるため、平成14年度から川辺の県下一斉清掃活動に取り組んでいます。今回、本市では泗水東小学校周辺の合志川と日向川沿いで清掃活動を実施しました。



当日は早朝から127人が参加。河川沿いを歩きながら、約10³のごみを拾い集めました

**11月29日 学校保健及び学校安全表彰
学校薬剤師の碓野孝之さんが受賞**

碓野孝之さん(北原)が、学校保健および学校安全表彰を受賞し、報告のため市役所を訪問しました。同賞は学校保健および学校安全の普及と向上に尽力し、多大な成果をあげた個人、学校および団体に文部科学大臣が表彰するものです。



碓野さん(左から2番目)は、菊池郡薬剤師会の名誉会長就任後、現在も学校薬剤師として活躍されています

**12月3日 菊池松島集落協定
原井手の歴史を後世に**

地元の農業グループ「菊池松島集落協定」が世界かんがい施設遺産に認定された「原井手」に関する学習会を開催。旧河原小学校校区に住む親子15人が参加し、先人たちが残した遺跡を学びました。



横田勇代表は「住んでいる地域を知って、もっと地元を好きになってほしい」と話しました

**12月10日 ハミダス美術館
キクロスをアートで彩る**

NPO法人「菊池まちづくり千年の風」が主催するアートイベント「ハミダス美術館」が市生涯学習センターキクロスで開催され、県内外のアーティスト26人が参加。多くの来場者でにぎわいました。



当日は菊池高生が中心となってペイントしたアートバスの完成披露会も行われました

**11月28日 温泉総選挙®2023
菊池温泉が歴史・文化部門で1位**

「温泉で元気に!温泉を元気に!」が合言葉の温泉地活性化プロジェクト「温泉総選挙®」で、歴史文化部門にエントリーした菊池温泉が1位に輝きました。今年、温泉湧出70周年を迎える菊池温泉をこれからも応援よろしくお願いします。



1位を記念して「立ち寄り湯無料キャンペーン」(~1月31日(水))を実施します。対象施設は望月旅館、城乃井旅館、米屋旅館、宝来館、清流荘、菊池グランドホテル、笹乃家です。利用可能日・時間は各施設へお問い合わせください。入浴の際は本紙のおトククーポンをご持参ください。☎菊池観光協会 ☎0968(25)0513

**11月29日 全国林業経営推奨行事「林野庁長官賞」
緒方啓一さん(穴川)が受賞**

同賞は都道府県知事に推薦された優良林業経営体から特に優れた人や団体を表彰するものです。緒方さんは平成8年に「原木椎茸こだわり会」を結成し、「椎茸204」を復活。椎茸産業の振興や林業者の育成など、献身的に活動されています。



緒方啓一さん・重子さんご夫婦。種駒の生産休止から約8年の歳月を経て復活した「椎茸204」は「黒香」としてブランド化されています

**12月3日 秋の「城山の日」ボランティア
菊池公園や市民広場一帯をきれいに**

毎年開催している秋の「城山の日」清掃活動を実施しました。菊池公園や市民広場一帯を1時間半かけて約500人で清掃。ごみ拾いや落ち葉掃き、カズラ取りなどを行い、早朝から額に汗を流しました。



毎年、「城山の日」と称して清掃ボランティア活動を行っています

**11月14日 優秀安全運転事業所表彰
(株)らくのう運輸がプラチナ賞を受賞**

(株)らくのう運輸が優秀安全運転事業所プラチナ賞を受賞し、菊池警察署で伝達式が行われました。本表彰は安全運転管理を積極的に推進している事業所に、自動車安全運転センターと警察本部長が連名で顕彰するものです。



(株)らくのう運輸の赤星孝之専務取締役(左)。プラチナ賞は3年間にわたり顕著な成果を挙げた事業所に贈られる最高の賞です

**11月18日 平和を考える健康フットパスinしずい
飛行場跡地を歩きながら、平和を願う**

「花房(菊池)飛行場の戦争遺産を未来につたえる会」が戦争遺跡を巡るフットパスを開催。泗水町にはかつて太平洋戦争末期に特攻機の中継基地になった旧陸軍菊池飛行場がありました。今も戦争の痕跡や関連施設の跡が残っています。



同会の小山内稔代表は「戦争を体験した人が亡くなっている中、戦争の悲惨さを後世に伝えるために活動を続けたい」と語りました

**11月21日 菊池女子高校
菊池女子高校の3人が好成績**

菊池女子高校の城下遙花さんが福祉を学ぶ高校生の体験発表で最優秀賞の文部大臣賞を受賞。「全日本きもの着付け選手権全国大会」では、荒巻こはるさん、船津理子さんが特別賞を受賞し、報告のため市役所を訪れました。



⑤から船津さん、城下さん、荒巻さん、荒木真紀子校長

**11月11日 ボランティアを行う建築の日
日頃手の届かない箇所まできれいに**

県建築協会に所属する(株)緒方建設、三和建設(株)、(株)生田工務店の皆さんが公園や広場などのトイレ清掃を実施。11月11日の「公共建築の日」に併せて同協会では「ボランティアを行う建築の日」とし、ボランティア活動を行っています。



日頃の清掃では手の届かないような箇所まできれいにしてもらい、トイレがきれいになりました。ありがとうございました

**11月16日 県優良読書グループ表彰
おはなしの世界を楽しんでほしい**

読み聞かせグループ「お話のクレヨン」が令和5年度県優良読書グループ表彰を受けました。同グループは、旭志小の保護者有志で結成。平成19年から同小で朝の読み聞かせをしています。



坂本重美代表(下段⑤)は「受賞をきっかけに旭志小をもっと盛り上げていきたいです」と話しました

**11月20日 肥後の水とみどりの愛護賞
菊池農業高等学校が受賞**

菊池農業高等学校SDGs研究班が「肥後の水とみどりの愛護賞」で「教育機関の部」を受賞。竹の利用を促進することで、誰もが安心して生活できる持続可能な地域づくりの取り組みが高く評価されました。



⑤から岩坂大輔先生、川上侑真さん、渡辺悠慎さん、上田漢人さん